

生活の息吹そのままに

くらしの道具と懐かし写真展

8月14日から16日までの3日間、町歴史民俗資料館で特別展『くらしの道具と懐かし写真展』（町歴史民俗資料館友の会主催）が開かれ、町内をはじめ、町外からの来館者もあり、にぎわいました。

アイロンや椀、火鉢、めしびつなど当時の生活に欠かせない懐かしい品々が並び、昭和初めごろの町並みや季節の行事、農作業風景などを写した写真が展示しており、来館者は昔話に花を咲かせました。

また、会場内には気軽に喫茶が飲める場所も設けられ、座ってゆっくり交流する姿が見られました。



昔懐かしい生活用品と写真が展示された館内

帰省客らでにぎわう

灯籠まつり・お盆ふれあい夜市



多くの人出でにぎわう盆夜市

8月13日から15日まで根雨のまちなか1^キにわたって、手作りの灯籠250灯が点灯し、幻想的な雰囲気になりました。

また、8月14日には、帰省した人にも楽しんでもらおうと、山陰合同銀行横で、お盆ふれあい夜市が開かれ、多くの人出でにぎわいました。会場では、焼きそばや焼き鳥、アイスクリームなどの屋台が並び、射的など大人も子どもの楽しめる催しもあり、帰省した人と地元の人がふれあう機会になったようでした。

あちこちで再会を喜ぶ笑顔があふれました。

静かな町に、太鼓の音が響きわたる

鏡山城址ライトアップと黒坂3区自治会竹灯籠点灯



駅前通りなどが幻想的な雰囲気

黒坂にある鏡山城址の保存・活用で地域を盛り上げようと活動している黒坂鏡山城址を知ろう会（牧智也会長）が、8月14日、城址の石垣を照明で照らし出すライトアップを行いました。

同会は、今年発足5年目を迎え、今回は、日南町の奥日野源流太鼓の皆さんが城址とかがり火を背に、勇壮な太鼓を披露。集まった人たちはそのなんとも言えぬ光景に、酔いしれました。

また、同時開催として黒坂3区自治会では住民の皆さんが手作りの竹灯籠150本を駅前通りなどに点灯し、ほっとする和やかなひとときを大勢で味わいました。



城址とかがり火を背に、勇壮な太鼓を披露する奥日野源流太鼓

懐かしい話に花が咲く
ひの郷会ふるさと懇談会



ひの郷会会員の皆さんが帰省して参加

関西地区在住の日野町出身者の会「ひの郷会（森田融彦会長）」が主催し、8月15日、ふるさと懇談会が開発センターで開かれ、会員のほか、町内の知人らが出席しました。

会場には、地元でとれたイノシシ肉やアユなどの料理が並び、舌鼓を打ちながら懐かしい話や今後の日野町に期待する話など交流しました。

楽しい時間を過ごした会員らは別れを惜しみつつ、再会を誓いました。

やぐらの光が誘う盆祭り
黒坂納涼まつり

地域の人や帰省した人が集う毎年恒例の黒坂納涼まつりが、8月15日に黒坂小学校校庭で開かれました。

輪投げやラムネの早飲みなど、子どもも大人も楽しめるゲーム大会をはじめ、バザーなどでにぎわいました。日が暮れると、中心に組まれたやぐらや提灯の光が映え、夏まつりの雰囲気も最高潮に。日野高校郷土芸能部の皆さんが荒神神楽を披露すると、多くの人が囲んで見入りました。

お盆に行われるので、帰省した人が多く参加するまつり。あちらこちらで再会を喜ぶ姿が見られました。



やぐらの前で荒神神楽が披露される

二科展写真の部で、生田英明さんが会員推挙

第97回二科展の写真の部で、根雨の生田英明さんが会員に推挙されました。また、秋縄の松本利秋さんが入選（5回目）されました。おめでとうございます。

お二人の作品を紹介します。



生田英明さん
『寒燈』



松本利秋さん
『獅子舞』
※3枚組の1枚

▼あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。★役場企画政策課まで（電話72・03332）